

幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた数値目標・重要業績評価指標(KPI)

基本目標		数値目標・KPI	当初値	目標値	実績(平成28年度)	実績(平成29年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	今後の方向(課題など)	担当課
1 安定した雇用を創出する	目数 標値	市内従業者数	18,379人	19,100人	—	—	実施	・中小企業に対して支援を行っている商工会への補助金交付。	・中小企業に対して支援を行っている商工会及び商工会経営指導員への協力、支援を行う。	商工観光課
	K P I	幸手中央地区産業団地内における従業者数	—	700人	—	328人	一部実施	・操業開始に合わせ、企業が実施する新規雇用者の採用面接会への支援・協力を行った。	・産業団地進出企業の操業開始時期を把握し、市内での新規雇用を図っていたくよう、依頼をしていく。また併せて企業と連携協力し、求人求職の支援事業を実施する。	商工観光課
	K P I	就労支援セミナー・相談会の実施回数	—	累計5回	県と共催 3回 国と共催 2回 (累計10回)	県と共催 2回 国と共催 14回 (累計26回)	実施	・県及び国(ハローワーク)との共催で、就職支援セミナーを行った。また、子育て世代の女性の就労支援のためのセミナーを開催した。	・ふるさとハローワークが市役所に設置されたことに伴い、今後とも県及び国と連携してセミナーや相談会を実施していく。	商工観光課
	K P I	認定農業者数	23経営体	30経営体	28経営体	30経営体	実施	・農業関係説明会等において、制度等の周知を行うとともに、個別相談や手続きに関する支援を行った。	・今後も農業関係説明会等において、制度等の周知を行うとともに、個別相談や手続きに関する支援を行っていく。	農業振興課
	K P I	特別栽培米作付面積	2,984a	3,350a	3,762a	3,632a	実施	・戦略的作物推進事業補助金の実施。 ・特産品(幸手ブランド)販売促進事業の実施 ・ふるさと納税寄附者に対する返礼品を特別栽培米とした。	・引き続き補助金及び事業を実施していく予定であるが、特別栽培米の品質確保のための基準作りを検討する必要がある。	農業振興課
2 新しい人の流れをつくる	目数 標値	権現堂年間観光客数	188.5万人	195万人	181.1万人	201.2万人	実施	・まち歩きガイドを実施し、まちなかを回遊できる体制づくりをした。	・桜まつり時の駐車場対策 ・幸手駅利用者の対応	商工観光課
	K P I	観光協会ホームページアクセス数	59.8万件	65万件	82.8万件	87.3万件	実施	・観光協会ホームページにより情報を発信した。	・知りたい情報、発信したい情報をタイムリーに、また効果的に発信していくこと。	商工観光課
	K P I	東西自由通路及び幸手駅舎の整備進捗率	1.8%	100%	15.15%	22.64%	一部実施	・自由通路及び橋上駅舎整備工事に向け、既存駅舎等撤去工事を行った。 ・自由通路及び橋上駅舎に係る杭工事等を行った。	・駅西口土地区画整理事業との調整が必要となる。	まちづくり事業課

基本目標	数値目標・KPI		当初値	目標値	実績(平成28年度)	実績(平成29年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	今後の方向(課題など)	担当課
2 新しい人の流れをつくる	KPI	幸手駅西口土地区画整理事業の整備進捗率	2.3%	33.6%	8.51%	19.01%	一部実施	・幸手駅西口土地区画整理事業の啓発のため、まちづくり物語を作成し、権利者に進捗状況等を周知した。 ・幸手駅から県道幸手久喜線へのアクセス道路となる西口停車場線、9mの区画道路の道路整備を行った。 ・県道幸手久喜線から西口停車場線へのアクセス道路となる9mの区画道路等の整備を行うにあたり、支障となる建築物等の補償契約を先行して行った。 ・道路整備等により建築物等の移転が生じる方の移転先となる宅地造成工事を行った。 ・翌年度に補償対象となっている建築物等の調査積算を行い、補償交渉に向け準備した。	・平成30年度～平成31年度は、道路整備や宅地造成の対象となる土地の仮換地指定、建築物等の補償、工事を順次行う。	まちづくり事業課
	KPI	しあわせ3世代ファミリー一定住支援事業の利用者	—	累計18人	7人 (累計16人)	12人 (累計28人)	実施	・3世代ファミリー一定住支援事業補助金の交付	制度創設の際は平成29年度までの期間の実施事業であったが移住定住施策に有効であるため、創生総合戦略の計画期間中は継続して実施することとした。ただし、対象人数を増やすため、平成30年度以降の補助金の上限額を50万円から30万円に変更した。	政策課
	KPI	人口の社会動態の減少数	274人	137人	67人	145人	実施	・幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況の確認及び検証を実施する。	・社会動態の減少人数の増加となっているのは、転出人口の増より転入人口の減が著しいことが原因であり、定住人口の増加とともに幸手市以外の地域から人を呼び込むことも課題となっている。	政策課
	KPI	市ホームページの年間アクセス件数	178,696件	190,000件	199,987件	172,326件	実施	・新ホームページシステムの導入。 ・広報紙等の紙媒体による情報提供に加え、ホームページによる情報提供の徹底。 ・ホームページへの積極的な情報掲載。 ・情報提供体制の確保。	・引き続き広報紙等の紙媒体による情報提供に加え、ホームページによる情報提供の徹底を行う。 ・各部署からの積極的な情報発信を図る。 ・情報発信力に差が出ないように、定着するまでのサポートが課題となっている。	シティプロモーション課

基本目標	数値目標・KPI		当初値	目標値	実績(平成28年度)	実績(平成29年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	今後の方向(課題など)	担当課
3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	目数 標 値	合計特殊出生率	1.06	1.21	0.97	—	実施	・合計特殊出生率を高め、人口の自然増を実現するため、結婚、妊娠出産、子育てに関する施策の充実を図った。 平成28年4月から子育て総合窓口を開設し、妊娠、出産、育児に関する相談を受け付け対応した。	引き続き、結婚、妊娠出産、子育てに関する切れ目のないサービスを提供し、合計特殊出生率の上昇を目指していく。	政策課 こども支援課
	K P I	カップル成立数	—	累計21組	3組 (累計8組)	3組 (累計11組)	実施	平成29年度は、「幸せを手にする婚活お料理教室」を開催し、独身の男性及び女性の出会いの場を創出した。	・市で行うイベントのほか、平成30年8月に設立した結婚支援センター「SAITAMA出会いサポートセンター」を活用し、若い世代の結婚の希望をかなえる機会を増やす。	政策課
	K P I	赤ちゃん訪問の実施率	94.5%	100%	96.6%	97.6%	実施	・子育て総合窓口で母子手帳交付の面接時に、事業説明を実施し、出生連絡票(ハガキ)を配布。 ・こども支援課子ども医療費・児童手当申請時に出生連絡票を回収、説明 ・訪問担当者(母子保健推進員及び保健師)から電話し日程調整後、訪問実施。	・引き続き事業を推進していく。	健康増進課
	K P I	不妊治療助成申請者数	—	累計150組	32組 (累計49組)	25組 (累計74組)	実施	・対象者が埼玉県不妊治療費助成事業申請者であるため、幸手保健所に依頼し確実に対象者に周知チラシを配布。 ・市ホームページ・広報等にて随時周知を図っている。	・引き続き事業を推進していく。	健康増進課
	K P I	保育所待機児童	0人	0人	11人	3人	実施	・平成28年4月に民間保育園2園を開設させ保育の受け皿の拡大を図った結果として待機児童が減少した。	平成30年4月1日に待機児童は0人となった。 今後は、市内私立幼稚園の認定こども園化など、保育の受け皿の拡大を図っていく。	こども支援課
	K P I	防災士資格を取得した保育士数	—	6人	0人 (累計10人)	0人 (累計10人)	実施	・様々な災害を想定した避難訓練を実施した。	・様々な災害に対応した防災訓練の実施するなど、安心安全な保育環境の整備を図る。	こども支援課
	K P I	発達の気になる子に対応した加配保育士の配置	—	3人	4人	3人	実施	・気になる児については、保育士を手厚く配置した。(平成30年3月時点の加配状況。気になる児については概ね配置することができた。)	・引き続き、発達の気になる児童に対応した保育士を配置するとともに、関係する課と連携していく。	こども支援課

基本目標	数値目標・KPI		当初値	目標値	実績(平成28年度)	実績(平成29年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	今後の方向(課題など)	担当課
3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	KPI	保育の提供体制の整備	370人	463人	463人	469人	実施	・第二保育所の移転新築の建設工事を実施した。	市内私立幼稚園の認定こども園化など、保育の受け皿の拡大を図っていく。	こども支援課
	KPI	保育ステーションの設置数	—	1箇所	—	—	その他	・幸手駅舎及び自由通路の開設後に設置する。	・駅舎の整備進捗状況を把握し、先進事例を参考に、実施内容を検討していく。	こども支援課
	KPI	放課後児童クラブ室の開設	7箇所	11箇所	9箇所	11箇所	実施	・平成29年4月に吉田小学校及び八代小学校の2か所の放課後児童クラブを開設した。	・市内の全小学校に放課後児童クラブが設置され、今後は、利用児童数の大小規模のクラブの運営が課題となる。	こども支援課
	KPI	さってアフタースクール開催回数	—	累計500回	527回 (累計806回)	545回 (累計1,351回)	実施	・陸上大会やロードレース大会等、学校が放課後の時間に行事を行う日以外は、1校あたり週2回を確実に実施した。 ・長期休業中は、学校開催のサマースクールへ講師を派遣するとともに、独自に夏休みのさってアフタースクールを実施した。	・引き続き9校で実施する予定である。 ・1校あたり週2回、30週(年間60日)程度、9校で540回程度の実施を予定している。	指導課
	KPI	さってアフタースクール参加人数	—	累計10,000人	14,403人 (累計17,720人)	12,034人 (累計28,754人)	実施	・参加人数を増やすため、学校への募集を複数回行うとともに、随時児童の申込を受け付けた。 ・更なる充実に向けて講師の資質向上研修会を7回実施した。 ・きめ細やかな支援の実現に向けて、人員の増加を図った。	・参加児童を増やすため、学校と連携して児童の募集を行う。 ・1週あたりの参加児童数500名を目標とし、年間30週の実施で累計15,000名の参加となるよう児童の募集を行う。 ・保護者の理解・協力が得られるように、保護者説明会を実施する。 ・更なる学力向上に向けて、3年生の参加を検討する。	指導課

基本目標	数値目標・KPI		当初値	目標値	実績(平成28年度)	実績(平成29年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	今後の方向(課題など)	担当課
4 時代に合った地域をつくり、地域と地域を連携するとともに、	目数 標値	幸手市に住みやすいと思う市民の割合	60.9% (平成24年度)	70% (平成29年度)	—	71.3%	実施	・幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、今後5か年の政策目標・施策の方向を提示した。	・幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略を推進し、サービスの提供体制と情報発信を強化し、幸手市に住みやすいと思う人を増やしていけるかが課題。	政策課
	K P I	市の公共交通の満足度	24.5% (平成24年度)	30% (平成29年度)	—	6.6%	実施	・デマンド交通の利用者データの検証や利用者アンケート等の実施により、公共交通(デマンド交通)に対する市民ニーズの把握に努めた。	・平成29年度は利用者登録者数は増加傾向であったが、利用者数は減少傾向であったため、運行形態の見直しにより利用者数を増加させることが課題である。また、民間の公共交通との協働を通し、利用者の利便性の向上を図っていく。	市民協働課 (効果検証:政策課)
	K P I	都市計画道路整備率	58.3%	79%	61.3%	61.3%	一部実施	・幸手五霞線の県への整備要望の実施 ・西口停車場線の一部整備に着手(供用開始に至っていないため、都市計画道路整備率の実績に反映していません。)	・幸手五霞線の県への整備要望 ・西口停車場線の整備 ・杉戸幸手栗橋線予備設計	都市計画課
	K P I	とねっとの登録者数	2,326人	4,000人	3,090人 (H29.3.31現在)	3,283人 (H30.3.31現在)	実施	・市ホームページ・広報等で随時普及啓発を図るほか、健康福祉まつりや出前講座などの機会を通じて登録者数の増加に努めた。	・引き続き普及啓発を図る。 ・とねっと参加医療機関の圏域外の医療機関の参加拡大。	健康増進課
	K P I	生きがいがあると思う高齢者の割合	84.1%	90%	62.5%	—	実施	・地域包括ケアシステム構築のための地域支援事業の実施 ・介護予防事業の実施 ・介護予防サポーター養成講座の実施 ・シルバー人材センターへの補助	・介護保険制度改正により事業の見直しを行い、住民主体の活動の支援や、高齢者自らが活動の主体となるための介護予防事業及び生きがいづくりの充実を図る。	介護福祉課
	K P I	自主防災組織の組織率	55%	65%	58%	60%	実施	・新規組織立上げに向けた啓発、個別説明の実施。	・地域の高齢化により、組織立上げがなかなか進まない。	危機管理防災課
	K P I	全避難所への授乳テントの備蓄	—	27箇所	—	—	終了	・全避難所に授乳テントを備蓄した。	・事業完了	危機管理防災課
	K P I	防災訓練の参加者数	648人	累計2,500人	H28実績399人 (累計855人)	H29実績なし (累計855人)	実施	・上高野小学校で実施する予定で、地区や小中学校への参加の呼びかけ、広報紙やホームページで広報活動等の準備を行ったが、雨天により中止となった。	・今後とも地区の小・中学校への参加の呼びかけや地域の方と調整の上、防災体制の強化のため訓練を実施していく。	危機管理防災課
	K P I	公共施設等総合管理計画の策定	—	策定 (平成28年度)	策定済	—	終了	・幸手市公共施設等総合管理計画策定及び固定資産台帳整備業務委託を行い、策定を完了した。	・今後は、平成30年度から2か年かけて公共施設総合管理計画個別計画の策定に向けて取り組んでいく。	政策課